

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 23. 2. 9 第 177 回国会第 9 号

2月9日(水) 第9回の委員会が開かれました。

- 1 平成 23 年度一般会計予算  
平成 23 年度特別会計予算  
平成 23 年度政府関係機関予算
- ・片山総務大臣、前原外務大臣、野田財務大臣、高木文部科学大臣、細川厚生労働大臣、鹿野農林水産大臣、松本国土務大臣(防災担当)、枝野国土大臣(内閣官房長官)、中野国土大臣(拉致問題担当)、与謝野国土大臣(社会保障・税一体改革、少子化対策担当)、玄葉国土大臣(国家戦略担当)、池口国土交通副大臣、園田内閣府大臣政務官、小林厚生労働大臣政務官及び政府参考人に質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

## 佐々木 隆 博君(民主)

- ・マニフェストの意義及びこれまでの取組状況について、野田財務大臣の見解を伺いたい。
- ・農政の転換にふみきった背景と今後の展開、林業や漁業における管理の重要性などについて、鹿野農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・経済連携に関する議論では、村の視点が欠落しているのではないか。

## 中 根 康 浩君(民主)

- ・平成 23 年度の子ども手当の支給について、子どもの国内居住を新たな要件として課すこととしているが、平成 22 年度においては、子どもが海外居住しているケースでの不正支給はあったのか。
- ・私立高校の授業料滞納により卒業証書が発行されず、進学や就職に影響が出ている事態が発生しているが、授業料滞納問題について、その現状と対応策について伺いたい。
- ・成年被後見人になると選挙権を失うことについて片山総務大臣の所見を伺いたい。

## 下 村 博 文君(自民)

- ・朝鮮学校授業料無償化手続を停止した理由を高木文部科学大臣に伺いたい。
- ・北朝鮮による韓国・延坪島への砲撃事件を受けて、朝鮮学校授業料無償化手続を停止したことは、外交上の配慮はせず教育上の観点から客観的に判断すべきという過去の政府見解と矛盾するのではないか。
- ・北朝鮮による拉致被害者の家族連絡会が、朝鮮学校授

業料無償化に反対していることに対して、中野拉致問題担当大臣の所見を伺いたい。

## 加 藤 勝 信君(自民)

- ・政府として予算の修正は念頭はないということの良いか、財務大臣の認識を伺いたい。
- ・「税と社会保障の一体改革」議論のスケジュールと6月未までにまとめるとされている成案の「成案」の定義について伺いたい。
- ・子ども手当の政策目的について伺いたい。また、子ども手当と児童手当の関係について、政府としての統一見解を伺いたい。